

《群馬県体操競技女子 小学生1部・準1部・2部・3部比較表》

2025年3月1日(土)～

	1部	準1部	2部	3部
学 年	4～6年生	2～6年生	2～6年生	1～6年生 ・6年生の部 ・5年生の部 ・4年生の部 ・低学年の部
採 点 基 準	＜自由演技＞ 2025年度版 採点規則 変更規則Ⅱ U12ルール 適用。 (その年度の規則に対応)	＜6要素にて演技構成 10点満点＞ (「全国小学生大会適用規則」を基本とし、価値部分は 1要素0.5×6＝3.00、 この構成要素について採点。他の要素は演技実施点として採点。 選択できる要素については、難度表にある技とする。 ※別紙参照 跳馬：規定演技 段違い平均台・ゆか：自由演技	＜規定演技 10点満点＞ 体操競技女子一般ルールに準ずるが、県内小学生大会の対応とし、 超大欠点－0.5 大欠点－0.3 中小欠点－0.1 技の変更－0.5 技を実施しない－0.7 で採点 ・採点指針として、 体線が美しく、正確でスピード・迫力のある演技を良しとする。	＜規定演技 10点満点＞ 体操競技女子一般ルールに準ずるが、県内小学生大会の対応とし、 超大欠点－0.5 大欠点－0.3 中小欠点－0.1 技の変更－0.5 技を実施しない－0.7 で採点 ・採点指針として、 スピード・迫力・体線の美しい演技を良しとする。 ※3部は、学年グループに応じた採点とする。
跳 箱	・跳馬テーブル 高さ125cm ＜自由演技＞	・跳馬テーブル 高さ110cm ＜前転とび＞ ・試技は1回 ・9.50満点＋加点0.5	・とび箱 縦 約100cm (ぐんま7リーナ6段) ＜前転とび＞ ・試技は1回(やり直したい場合には、審判に申し出る。2回めを採用)	・とび箱 横 約100cm (ぐんま7リーナ6段) ＜開脚とび＞ ・試技は1回(やり直したい場合には、審判に申し出る。2回めを採用)
段 違 い 平 行 棒	＜自由演技＞	＜自由演技＞ 低棒・高棒のみでも可(高棒のみの場合跳躍板使用可) ①②け上がり2回 (同じでも可) ③前回り ④後方浮き支持回転 ⑤下り ⑥停止のない演技	・低バーのみ使用 ・懸垂逆上がり ・前方支持回転 ・振り上げ(水平以上) ・後方支持回転 ・開脚足裏支持棒下振り出し下り(フットサークル)	・低バーのみ使用 ・逆上がり ・後方支持回転 ・後ろ振り上げとび下り
平 均 台	・高さ125cm ＜自由演技＞	＜自由演技＞ ・高さ100cm ◎要素 ①上がり ②前方or後方ブリッジ ③バランス ④ターン ⑤180度以上の前後開脚を伴うジャンプ ⑥下り	・高さ100cm ・両足抜き上がり ・V字座→振り上げ ・胸波動 ・正面水平立ち(バランス) ・片足1/2ターン ・大ジャンプ～伸身とび ・横の動き ・前転 ・側転1/4ひねり下り	・高さ100cm ・両足抱え込み上がり ・立ち上がり→両足1/4ターン ・ツーステップ ・伸身とび ～抱え込みジャンプ ・両足1/2ターン2回 ・正面水平立ち(バランス) ・脚上挙座(V字) ・伸身とび下り
ゆ か	＜自由演技＞	＜自由演技＞ ◎曲(約1分5曲より選択) ◎要素 ①ジャンプ連続(180度以上の開脚を含む) ②360度以上ターン ③後転倒立 ④ロンダート ⑤後転とび(バック転) ※④⑤は連続とする ⑥ひねりを伴わない 両足踏切の宙返り	◎指定曲 ・猫ジャンプ1/2 ・ロンダート～伸身ジャンプ1/2～側転1/4 ・胸波動 ・ツーステップから左右開脚とび ・ツーステップから大ジャンプ2回 ・片足後方倒立回転 ・ピケターン2回 ・前後開脚座⇄左右開脚座 ・前転とび～伸身とび ・片足1回ターン ・前転～座ポーズ	◎曲なし ◎フロアを縦か斜めに使用 ・ブリエからシャッセ ・伸身とび1回ひねり ・正面水平立ち(バランス) ・後転 ・足前に振り上げ(左右) ・倒立前転 ・前転→伸身ジャンプ→抱込み ジャンプ→前後開脚ジャンプ ・両足前方倒立回転 ・ホップから側転1/4 ・はさみとび→ポーズ
備 考		以前の大会の個人総合優勝者は上の部へ昇格しなくてはならない(1部へ)	以前の大会の個人総合優勝者は上の部へ昇格しなくてはならない(1部・準1部へ)	以前の大会の個人総合優勝者は上の部へ昇格しなくてはならない(1部・準1部・2部へ) ただし、優勝者が1年生の場合のみ、その年度内は3部への参加を認める

※1 「以前の大会」とは、小学生総体、県選手権の両方を指す。

※2 「1部参加学年」についての補足

①2部・準1部の優勝者が2、3年生の場合には特別に1部に参加できるものとする。

②4年生以下であっても実力を理事長・競技部長が認めた場合には1部に参加する事ができる。